

**oFG** おきなわフィナンシャルグループ

事業のご報告

第3期

| 2023年4月1日 >> 2024年3月31日 |



Mission

# グループ経営理念

## 地域密着・地域貢献

おきなわフィナンシャルグループは地域に密着することで、  
地域社会の価値向上（持続可能な社会的価値を創造、暮らしの充実と県民所得の向上）を図り、  
地域貢献を果たしていくことが私たちの使命（ミッション）です。

### 目次

第2次中期経営計画	1
業績ハイライト (OFG・連結)	2
OFG 第3期連結財務諸表	
連結貸借対照表	3
連結損益計算書	3
連結包括利益計算書	3
連結株主資本等変動計算書	4
連結キャッシュ・フロー計算書	5
OFG 第3期単体財務諸表	
貸借対照表	6
損益計算書	6
株主資本等変動計算書	7
営業の概況 (沖縄銀行・単体)	8
沖縄銀行 第93期単体財務諸表	
貸借対照表	11
損益計算書	11
株主資本等変動計算書	12
信託財産残高表	13
信託財産収支表	13
役員	14
株式会社のご案内	14
グループ会社	15

### プロフィール (2024年6月末日現在)

本店所在地 那覇市久茂地3-10-1

代表者 代表取締役社長 山城 正保  
代表取締役専務 伊波 一也

主要業務 銀行その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の業務

前号の業務のほか銀行法により銀行持株会社が行なうことができる業務

資本金 20,000百万円

設立 2021年10月1日

決算期 3月31日

# 第2次中期経営計画 成長の共創

～おきなわの成長をともに創る～

2024年4月～2027年3月

Group Vision  
グループビジョン

金融と非金融の事業領域で お客さまをサポートすることで、  
地域社会の価値向上を牽引し  
地域とともに成長する総合サービスグループ

## 中期経営計画の基本方針

### 当社グループの重要課題（マテリアリティ）

#### 地域経済との共創

- 生産性と県民所得の向上を通じた地域社会の価値向上
- 地域事業者の資本基盤の強化・支援

#### 地域社会との共創

- 地域社会・地域コミュニティとの連携
- 子どもの貧困問題の解消

#### 地球環境との共創

- 気候変動・地球温暖化の加速による影響・リスクの特定と対策

#### ダイバーシティとの共創

- ダイバーシティとジェンダー平等の確保に向けた環境整備
- 給与及び賞与などに係る性別格差の是正・適正な給与水準の確保

## グループ戦略の3つの柱

### 戦略Ⅰ

#### 地域社会の価値向上

- 沖縄県のリーディング産業振興等への貢献
- 地域事業者の資本基盤の強化と支援
- 地域社会・地域コミュニティの課題解決
- 県民所得の向上、資産形成支援
- 気候変動、地球温暖化への対策

### 戦略Ⅱ

#### 人的資本経営

- 地域社会の価値向上（戦略Ⅰ）に資する人材育成
- 成長基盤の構築（戦略Ⅲ）に資する人材育成
- ダイバーシティの推進
- 職員の働きがいの創出／向上

### 戦略Ⅲ

#### 成長基盤の構築

- 非連続な成長を実現するための構造改革
- グループシナジーの発揮によるトップライン伸長
- マーケットインによるサービスの提供
- 企業価値の向上

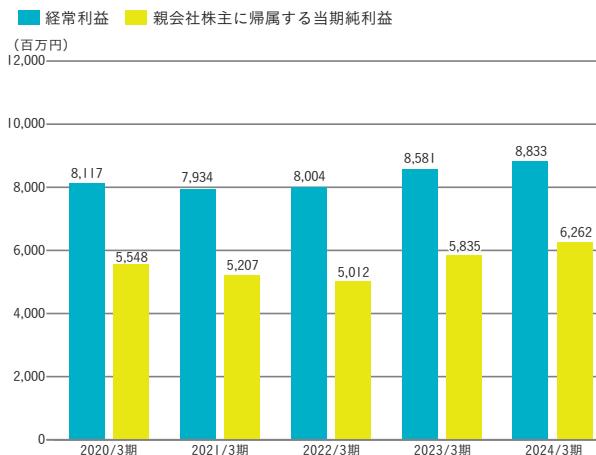
## 業績ハイライト (OFG・連結)

### 2024年3月期の業績

(単位：百万円)

	2024/3期	前期比
経常収益	53,573	885
連結業務粗利益	32,014	596
資金利益	28,479	△ 706
うち投資信託解約損益	19	△ 699
役務取引等利益	4,123	1,352
信託報酬	71	△ 8
その他業務利益	△ 659	△ 41
営業経費	24,694	1,180
与信費用	798	△ 820
株式等関係損益	1,967	575
経常利益	8,833	252
特別損益	△ 11	44
法人税等合計	2,560	△ 129
親会社株主に帰属する当期純利益	6,262	426

#### ● 経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益



### 損益のポイント

#### ● 経常収益

経済回復に伴う資金需要に積極的に対応したことによる貸出金利の増加、グループ連携や営業推進等による役務取引等収益の増加など、本業による収益の増加に加え、株式等売却益が増加したことにより、前期比 8 億 85 百万円増加の 535 億 73 百万円となりました。

#### ● 経常利益

基幹システム更改に伴う関連費用の増加があったものの、本業による収益が順調に増加したことに加え、有価証券関係損失の減少及び与信費用が減少した結果、前期比 2 億 52 百万円増加の 88 億 33 百万円となりました。

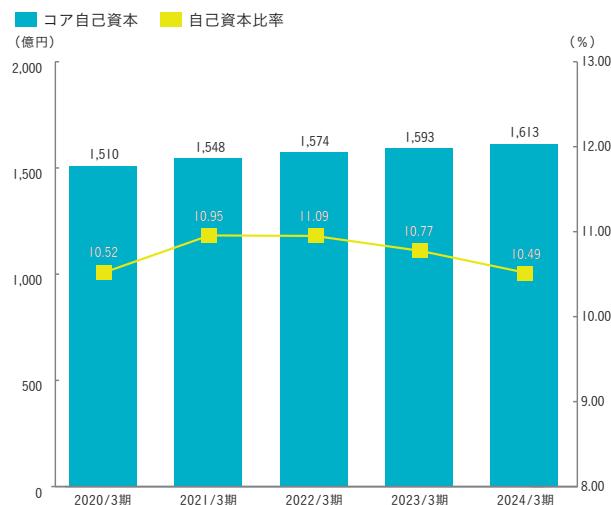
#### ● 親会社株主に帰属する当期純利益

前期比 4 億 26 百万円増加の 62 億 62 百万円となりました。

### 自己資本比率

#### ● 自己資本比率 (国内基準) は、10.49%

● リスクアセットの増加により自己資本比率は低下したものの、健全性は確保



※当社は、2021年10月1日設立のため、2021年3月期以前の連結計数は参考として株式会社沖繩銀行の連結計数を記載しております。

## OFG 第3期連結財務諸表

### 連結貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位: 百万円)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	
現金預け金	439,559
買入金銭債権	1,984
金銭の信託	1,565
有価証券	499,888
貸出金	1,887,414
外国為替	15,309
リース債権及びリース投資資産	18,038
その他資産	47,002
有形固定資産	18,477
建物	4,055
土地	11,667
リース資産	144
建設仮勘定	50
その他の有形固定資産	2,559
無形固定資産	4,112
ソフトウェア	3,608
その他の無形固定資産	504
繰延税金資産	6,302
支払承諾見返	6,002
貸倒引当金	△ 11,738
<b>資産の部合計</b>	<b>2,933,921</b>
<b>(負債の部)</b>	
預金	2,644,448
債券貸借取引受入担保金	6,106
借入金	84,600
外国為替	1
信託勘定借	9,776
その他負債	22,823
賞与引当金	845
役員賞与引当金	25
退職給付に係る負債	758
役員退職慰労引当金	25
株式報酬引当金	246
利息返還損失引当金	20
睡眠預金払戻損失引当金	104
特別法上の引当金	5
繰延税金負債	65
再評価に係る繰延税金負債	1,144
支払承諾	6,002
<b>負債の部合計</b>	<b>2,777,000</b>
<b>(純資産の部)</b>	
資本金	20,000
資本剰余金	22,013
利益剰余金	122,016
自己株式	△ 3,769
<b>株主資本合計</b>	<b>160,260</b>
その他有価証券評価差額金	△ 5,388
繰延ヘッジ損益	227
土地再評価差額金	1,213
退職給付に係る調整累計額	542
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△ 3,405</b>
新株予約権	64
<b>純資産の部合計</b>	<b>156,920</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,933,921</b>

### 連結損益計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位: 百万円)

科目	金額
経常収益	53,573
資金運用収益	29,682
貸出金利息	25,102
有価証券利息配当金	3,857
コールローン利息及び買入手形利息	△ 75
預け金利息	84
その他の受入利息	712
信託報酬	71
役務取引等収益	6,719
その他業務収益	14,391
その他経常収益	2,708
償却債権取立益	382
その他の経常収益	2,325
経常費用	44,739
資金調達費用	1,203
預金利息	766
コールマネー利息及び売渡手形利息	0
債券貸借取引支払利息	44
借入金利息	44
金利スワップ支払利息	271
その他の支払利息	76
役務取引等費用	2,596
その他業務費用	15,051
営業経費	24,694
その他経常費用	1,194
貸倒引当金繰入額	417
その他の経常費用	776
<b>経常利益</b>	<b>8,833</b>
特別利益	36
固定資産処分益	36
特別損失	47
固定資産処分損	47
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>8,822</b>
法人税、住民税及び事業税	2,666
法人税等調整額	△ 105
<b>法人税等合計</b>	<b>2,560</b>
<b>当期純利益</b>	<b>6,262</b>
親会社株主に帰属する当期純利益	6,262

### 連結包括利益計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位: 百万円)

科目	金額
当期純利益	6,262
その他の包括利益	2,204
その他有価証券評価差額金	△ 560
繰延ヘッジ損益	875
退職給付に係る調整額	1,889
<b>包括利益</b>	<b>8,466</b>
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	8,466

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	23,991	117,475	△ 2,401	159,066
当期変動額					
剰余金の配当			△ 1,778		△ 1,778
親会社株主に帰属する当期純利益			6,262		6,262
自己株式の取得				△ 3,490	△ 3,490
自己株式の処分		25		118	144
自己株式の消却		△ 2,003		2,003	—
土地再評価差額金の取崩			57		57
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△ 1,978	4,540	△ 1,367	1,194
当期末残高	20,000	22,013	122,016	△ 3,769	160,260

(単位：百万円)

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△ 4,827	△ 647	1,270	△ 1,346	△ 5,552	152	153,666
当期変動額							
剰余金の配当							△ 1,778
親会社株主に帰属する当期純利益							6,262
自己株式の取得							△ 3,490
自己株式の処分							144
自己株式の消却							—
土地再評価差額金の取崩							57
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 560	875	△ 57	1,889	2,146	△ 87	2,059
当期変動額合計	△ 560	875	△ 57	1,889	2,146	△ 87	3,253
当期末残高	△ 5,388	227	1,213	542	△ 3,405	64	156,920

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	8,822
減価償却費	2,294
貸倒引当金の増減(△)	78
賞与引当金の増減額(△は減少)	△45
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	121
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	7
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△29
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△30
資金運用収益	△29,682
資金調達費用	1,203
有価証券関係損益(△)	691
固定資産処分損益(△は益)	11
貸出金の純増(△)減	△104,096
預金の純増減(△)	116,324
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△65,662
コールローン等の純増(△)減	△16
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	6,106
外国為替(資産)の純増(△)減	363
外国為替(負債)の純増減(△)	△26
信託勘定借の純増減(△)	△993
資金運用による収入	29,330
資金調達による支出	△1,171
その他	△3,365
<b>小計</b>	<b>△39,784</b>
法人税等の支払額	△3,450
法人税等の還付額	640
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△42,593</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△111,807
有価証券の売却による収入	54,233
有価証券の償還による収入	33,579
有形固定資産の取得による支出	△562
有形固定資産の売却による収入	488
無形固定資産の取得による支出	△1,007
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△25,076</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△1,778
自己株式の取得による支出	△3,490
自己株式の売却による収入	13
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△5,256</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,746
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△71,179
現金及び現金同等物の期首残高	510,739
現金及び現金同等物の期末残高	439,559

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## OFG 第3期単体財務諸表

### 貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位: 百万円)

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	1,420
現金及び預金	386
前払費用	16
未収還付法人税等	984
その他流動資産	32
固定資産	141,417
有形固定資産	11
建物	4
工具、器具及び備品	6
無形固定資産	40
ソフトウェア	40
投資その他の資産	141,366
関係会社株式	141,336
繰延税金資産	30
<b>資産の部合計</b>	<b>142,838</b>
(負債の部)	
流動負債	149
未払費用	6
未払法人税等	15
未払消費税等	16
預り金	6
賞与引当金	48
役員賞与引当金	4
その他流動負債	51
固定負債	31
株式報酬引当金	31
<b>負債の部合計</b>	<b>180</b>
(純資産の部)	
株主資本	142,592
資本金	20,000
資本剰余金	119,339
資本準備金	5,000
その他資本剰余金	114,339
利益剰余金	7,021
その他利益剰余金	7,021
繰越利益剰余金	7,021
自己株式	△ 3,769
新株予約権	64
<b>純資産の部合計</b>	<b>142,657</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>142,838</b>

### 損益計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位: 百万円)

科目	金額
営業収益	6,283
関係会社受取配当金	5,200
関係会社受入手数料	1,083
営業費用	947
販売費及び一般管理費	947
<b>営業利益</b>	<b>5,335</b>
営業外収益	1
雑収入	1
営業外費用	8
雑損失	8
<b>経常利益</b>	<b>5,328</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>5,328</b>
法人税、住民税及び事業税	49
法人税等調整額	△ 4
法人税等合計	45
<b>当期純利益</b>	<b>5,282</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	20,000	5,000	116,318	121,318	3,517	3,517
当期変動額						
剰余金の配当					△ 1,778	△ 1,778
当期純利益					5,282	5,282
自己株式の取得						
自己株式の処分			25	25		
自己株式の消却			△ 2,003	△ 2,003		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	—	△ 1,978	△ 1,978	3,504	3,504
当期末残高	20,000	5,000	114,339	119,339	7,021	7,021

(単位：百万円)

	株 主 資 本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△ 2,401	142,434	152	142,587
当期変動額				
剰余金の配当		△ 1,778		△ 1,778
当期純利益		5,282		5,282
自己株式の取得	△ 3,490	△ 3,490		△ 3,490
自己株式の処分	118	144		144
自己株式の消却	2,003	—		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△ 87	△ 87
当期変動額合計	△ 1,367	158	△ 87	70
当期末残高	△ 3,769	142,592	64	142,657

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 営業の概況 (沖縄銀行・単体)

## 1. 損益の状況 (単体)

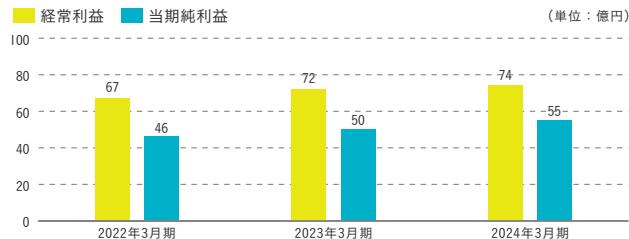
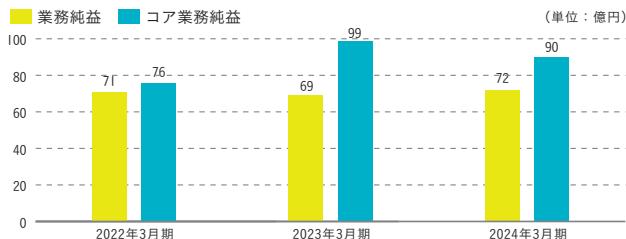
2024年3月期の業務純益は、経費が増加したものの、役員取引等利益等の増加により前期比2億円増加の72億円となりました。なお、本業の収益力を示すコア業務純益につきましては、前期比9億円減少の90億円となりました。

経常利益は、業務純益の増加及び与信費用の減少などにより、前期比2億円増加の74億円となり、最終の当期純利益は前期比5億円増加の55億円となりました。

### ▶▶▶ 用語解説

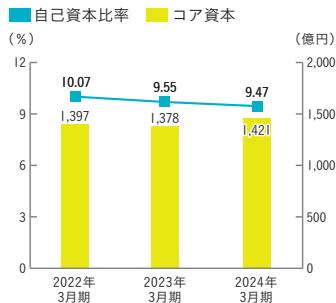
**【業務純益】** 銀行の本来業務（預金・貸出など）で得た利益を表すもので、一般企業の「営業利益」に相当します。

**【コア業務純益】** 業務純益から「一般貸倒引当金繰入額」、「国債等債券関係損益」などを除いた純粋な収益を表すものです。



## 2. 自己資本比率 (単体)

銀行経営の健全性・安全性を測る上で重要な指標のひとつである自己資本比率は、2024年3月末において9.47%となっており、国内基準の4%を大きく上回っています。



### ▶▶▶ 用語解説

**【自己資本比率】** 総資産に占める自己資本の割合で、銀行の健全性を示す重要な指標の一つであり、比率が高いほど安定した経営といえます。なお、海外に営業拠点を持つ銀行は8%以上（国際基準）、当行のように海外に営業拠点をもたない銀行は4%以上（国内基準）であることが求められています。

**【コア資本】** 普通株式、強制転換条項付優先株式、内部留保等により構成されています。2014年3月末より適用された新基準（自己資本比率告示）により定義されました。

## 3. 格付

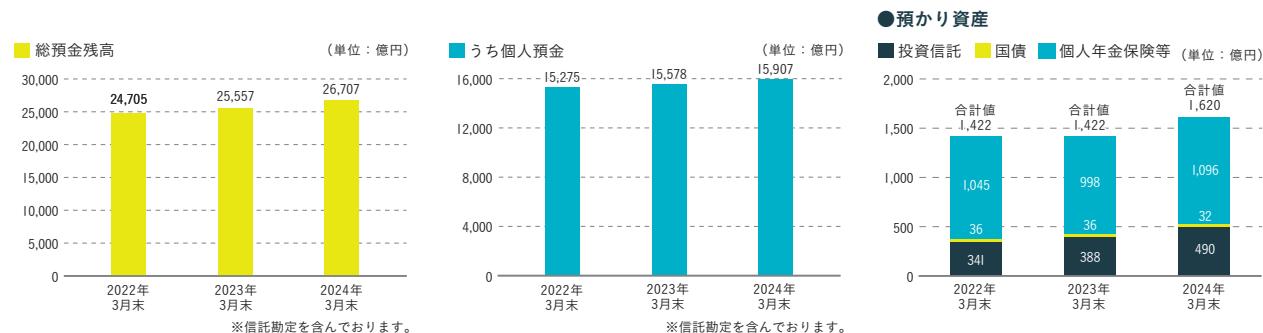
格付とは、企業が発行する債券等の元金支払いの確実性について、利害関係のない第三者である格付機関が評価し、その評価を簡潔な記号で表したものです。当行は日本格付研究所（JCR）より長期発行体の格付審査で「A+（シングルAプラス）」の格付評価を取得しています。「A+」は20ランク中上位5番目に位置し、「債務履行の確実性が高い」とされており、当行は、財務内容の健全性について高い評価を得ています。



## 4. 預金の状況 (単体/末残)

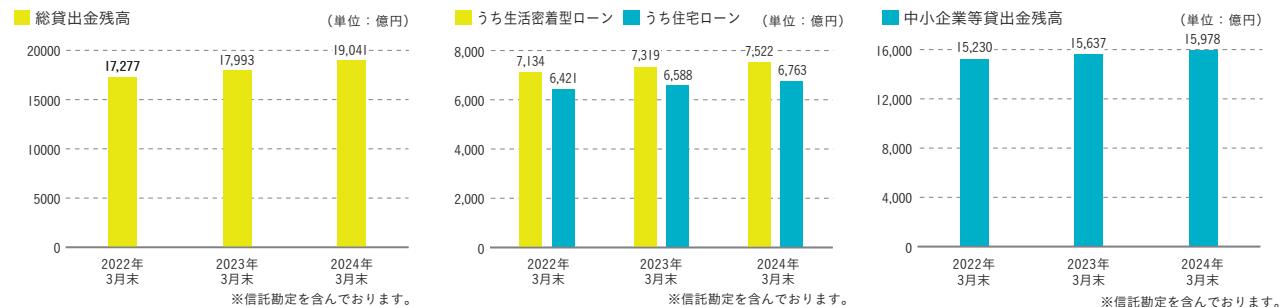
2024年3月期末の総預金残高は、これまでの個人預金を中心とした取引推進、法人取引先へのSR（ストロングリレーション）活動による取引深耕・従業員取引の推進に加え、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う商流の活発化により法人預金が増加した結果、銀行・信託勘定合計で前期末比1,149億円増加の2兆6,707億円となりました。

当行では、多様化する資産運用ニーズにお応えするために、国債や投資信託、個人年金保険などを取り扱っており、お客さまの資産形成を積極的にサポートしています。



## 5. 貸出金の状況 (単体/末残)

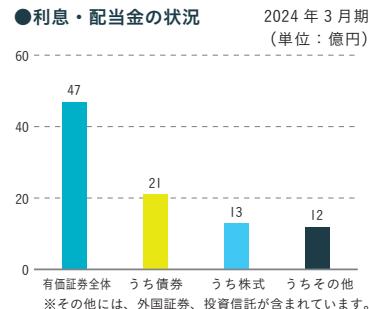
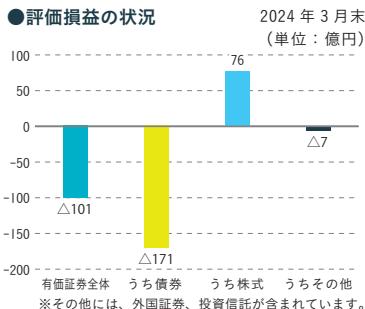
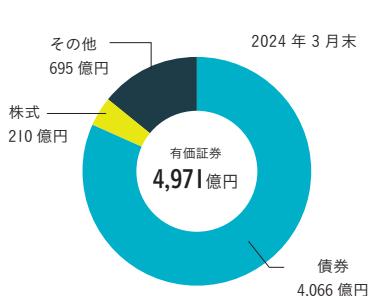
2024年3月期末の総貸出金残高は、スピード審査等の取り組みによる住宅ローン・アパートローン等の生活密着型ローンの増加や、事業性評価に基づき経済活動の活発化に伴う資金需要への積極的な推進に取組んだ結果、銀行・信託勘定合計で前期末比1,048億円増加の1兆9,041億円となりました。



## 営業の概況 (沖縄銀行・単体)

### 6. 有価証券の状況 (単体/末残)

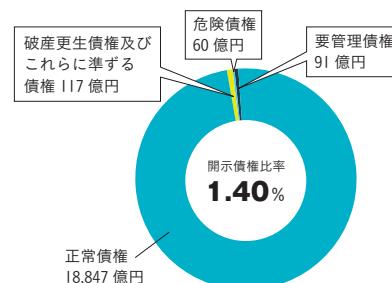
有価証券は、国内債券を中心に、金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用に努めた結果、期末残高は前期比239億円増加の4,971億円、有価証券全体の評価損益は前期比31億円減少の△101億円となりました。なお、2024年3月期末の有価証券運用に伴う利息・配当金収入は47億円となっております。



### 7. 開示債権の状況 (単体)

当行は、厳格かつ適正な資産査定に基づき、予防的見地から引当金を計上し、将来発生する可能性のある貸出金の貸倒れに対して十分に備えています。

2024年3月期末における金融再生法に基づく開示債権は、危険債権が減少したものの、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、要管理債権の増加により、前期比70億円増加の268億円 (総与信に占める割合1.40%) となっております。また、担保・保証や貸倒引当金で85.94%をカバーしており、十分な保全を行っております。



#### ●金融再生法に基づく開示債権および保全状況 (単位: 億円、%)

2024年3月末	債権額 (0.61)	保全額	担保・保証等		保全率
			担保・保証等	引当額	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	117	117	68	48	100.00
危険債権	60	45	30	14	75.04
要管理債権	91	68	53	14	75.03
開示債権合計	268	230	152	78	85.94
正常債権	18,847	貸倒実績率に基づく損失率に必要な修正を加え1年間の予想損失額を引当			
合計 (総与信残高)	19,116				
	(100.00)				

※ ( ) 内の数値は、総与信残高に対する割合 (信託勘定を含んでおります)

#### ▶▶▶ 用語解説

##### 【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

【危険債権】債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本及び利息の受取りができない可能性の高い債権

【要管理債権】三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

【正常債権】債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権以外のものに区分される債権

## 沖縄銀行 第93期単体財務諸表

### 貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	
現金預け金	438,921
現金	47,435
預け金	391,485
有価証券	497,171
国債	119,494
地方債	135,290
社債	151,856
株式	21,003
その他の証券	69,526
貸出金	1,902,821
割引手形	4,089
手形貸付	86,793
証書貸付	1,708,084
当座貸越	103,853
外国為替	15,309
外国他店預け	15,301
買入外国為替	0
取立外国為替	7
その他資産	23,986
未決済為替貸	473
前払費用	137
未収収益	2,368
金融派生商品	369
金融商品等差入担保金	414
その他の資産	20,224
有形固定資産	18,130
建物	4,029
土地	11,646
リース資産	84
建設仮勘定	50
その他の有形固定資産	2,319
無形固定資産	3,892
ソフトウェア	3,432
その他の無形固定資産	459
繰延税金資産	5,895
支払承諾見返	6,002
貸倒引当金	△ 10,317
<b>資産の部合計</b>	<b>2,901,813</b>

(単位：百万円)

科目	金額
<b>(負債の部)</b>	
預金	2,659,671
当座預金	25,782
普通預金	2,016,898
貯蓄預金	9,441
通知預金	170
定期預金	594,273
その他の預金	13,104
債券貸借取引受入担保金	6,106
借入金	73,400
借入金	73,400
外国為替	1
売渡外国為替	1
信託勘定借	9,776
その他負債	6,484
未決済為替借	549
未払法人税等	1,002
未払費用	754
前受収益	550
金融派生商品	411
金融商品等受入担保金	342
リース債務	177
資産除去債務	417
その他の負債	2,278
賞与引当金	590
役員賞与引当金	11
退職給付引当金	1,076
株式報酬引当金	215
睡眠預金払戻損失引当金	104
再評価に係る繰延税金負債	1,144
支払承諾	6,002
<b>負債の部合計</b>	<b>2,764,585</b>
<b>(純資産の部)</b>	
資本金	22,725
資本剰余金	17,623
資本準備金	17,623
利益剰余金	100,955
利益準備金	9,535
その他利益剰余金	91,419
別途積立金	84,820
繰越利益剰余金	6,599
<b>株主資本合計</b>	<b>141,304</b>
その他有価証券評価差額金	△ 5,516
繰延ヘッジ損益	227
土地再評価差額金	1,213
評価・換算差額等合計	△ 4,075
<b>純資産の部合計</b>	<b>137,228</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,901,813</b>

### 損益計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	38,366
資金運用収益	29,895
貸出金利息	24,456
有価証券利息配当金	4,739
コールローン利息	△ 75
預け金利息	84
その他の受入利息	690
信託報酬	71
役務取引等収益	5,674
受入為替手数料	1,661
その他の役務収益	4,012
その他業務収益	365
商品有価証券売買益	0
国債等債券売却益	365
その他経常収益	2,361
償却債権取立益	68
株式等売却益	2,123
その他の経常収益	168
経常費用	30,919
資金調達費用	1,160
預金利息	767
コールマネー利息	0
債券貸借取引支払利息	44
借入金利息	0
金利スワップ支払利息	271
その他の支払利息	77
役務取引等費用	2,935
支払為替手数料	195
その他の役務費用	2,740
その他業務費用	3,501
外国為替売買損	394
国債等債券売却損	3,107
営業経費	22,492
その他経常費用	828
貸倒引当金繰入額	447
貸出金償却	21
株式等売却損	153
株式等償却	2
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	55
その他の経常費用	148
<b>経常利益</b>	<b>7,447</b>
特別利益	35
固定資産処分益	35
特別損失	45
固定資産処分損	45
<b>税引前当期純利益</b>	<b>7,437</b>
法人税、住民税及び事業税	2,007
法人税等調整額	△ 151
法人税等合計	1,855
<b>当期純利益</b>	<b>5,581</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	
当期首残高	22,725	17,623	17,623	
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	
当期末残高	22,725	17,623	17,623	

(単位：百万円)

	株 主 資 本					
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計	株主資本合計
		その他利益剰余金		繰越利益剰余金		
		別途積立金				
当期首残高	9,535	84,820	5,610	99,966	140,315	
当期変動額						
剰余金の配当			△ 4,650	△ 4,650	△ 4,650	
当期純利益			5,581	5,581	5,581	
土地再評価差額金の取崩			57	57	57	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	988	988	988	
当期末残高	9,535	84,820	6,599	100,955	141,304	

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△ 4,943	△ 647	1,270	△ 4,321	135,994
当期変動額					
剰余金の配当					△ 4,650
当期純利益					5,581
土地再評価差額金の取崩					57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 572	875	△ 57	245	245
当期変動額合計	△ 572	875	△ 57	245	1,234
当期末残高	△ 5,516	227	1,213	△ 4,075	137,228

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 信託財産残高表 (2024年3月31日現在)

(単位：百万円)

資 産	金 額
貸出金	1,333
証書貸付	1,255
手形貸付	78
その他債権	0
銀行勘定貸	9,776
合計	11,109

(単位：百万円)

負 債	金 額
金銭信託	11,109
合計	11,109

(注) 貸出金のうち、貸出条件緩和債権182百万円、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権は該当金額なしであります。また、これらの債権額の合計額は182百万円であります。

(付表) 元本補填契約のある信託の内訳は次のとおりです。  
合同運用指定金銭信託

(単位：百万円)

資 産	金 額
貸出金	1,333
その他	9,776
合計	11,109

(単位：百万円)

負 債	金 額
元本	11,108
債権償却準備金	0
その他	0
合計	11,109

## 信託財産収支表 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位：百万円)

収 入	金 額
貸出金利息	17
その他の受入利息	54
受入手数料	0
債権償却準備金戻入	0
その他の収入	0
合計	72

(単位：百万円)

支 出	金 額
信託報酬	71
その他の支出	0
信託利益	0
合計	72

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 役員

### ■ おきなわフィナンシャルグループ

代表取締役社長	山城 正保
代表取締役専務	伊波 一也
社外取締役	村上 尚子
監査等委員である取締役	佐喜真 裕
監査等委員である社外取締役	当山 恵子
監査等委員である社外取締役	比嘉 満
監査等委員である社外取締役	杉本 健次

### ■ 沖縄銀行

代表取締役頭取	山城 正保
代表取締役専務	伊波 一也
常務取締役	内間 徹
常務取締役	崎山 泰美
常務取締役	我那覇 健
社外取締役	細見 昌裕
社外取締役	本永 浩之
社外取締役	溝部 仰起
監査役	佐喜真 裕
社外監査役	大城 肇
社外監査役	又吉 進
社外監査役	古莊 みわ

## 株式のご案内

- 1. 事業年度**  
4月1日から翌年3月31日までとします。
- 2. 定時株主総会**  
毎年6月に開催します。
- 3. 配当金**  
期末配当金は、毎年3月31日の最終の株主に対し、定時株主総会終了後お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主に対しお支払いいたします。なお、配当金のお受取りには、株式会社沖縄銀行等の預金口座への振込をご指定くださいますと、早くお受取りになれます。
- 4. 基準日**  
定時株主総会については毎年3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 5. 公告方法**  
電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞及び那覇市で発行される琉球新報、沖縄タイムスに掲載いたします。  
ホームページアドレス <https://www.okinawafg.co.jp>
- 6. 株式取扱手数料**  
単元未満株式の買取及び買増……株式取扱規則に定める手数料相当額
- 7. 株主名簿管理人**  
**特別口座の口座管理機関**  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 8. 同連絡先**  
東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-7111(フリーダイヤル)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

- 各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座でのお手続き用紙のご請求はインターネットでもお受け付けております。  
ホームページアドレス <https://www.tr.mufj.jp/daikou/>

## グループ会社

### 株式会社沖縄銀行

主要業務 銀行業  
住 所 那覇市久茂地3-10-1  
電話番号 098-867-2141

### おきぎん保証株式会社

主要業務 保証業務  
住 所 那覇市牧志1-3-45 牧志ビル5階  
電話番号 098-866-1717

### 株式会社おきぎんリース

主要業務 総合リース業  
住 所 那覇市前島2-21-1  
電話番号 098-867-3141

### おきぎんビジネスサービス株式会社

主要業務 代行業務  
住 所 那覇市泉崎1-21-13 沖宅第五ビル  
電話番号 098-862-8057

### 株式会社おきぎんジェーシービー

主要業務 クレジットカード業務  
住 所 那覇市泉崎1-10-3 琉球新報社泉崎ビル8階  
電話番号 098-862-3201

### 美ら島債権回収株式会社

主要業務 債権管理回収業  
住 所 那覇市牧志1-3-45 牧志ビル4階  
電話番号 098-860-2690

### おきぎん証券株式会社

主要業務 証券業務  
住 所 那覇市久米2-4-16  
電話番号 098-862-6125

### 株式会社おきぎん経済研究所

主要業務 金融・経済の調査研究業務、経営相談業務、その他  
住 所 那覇市牧志1-3-45 牧志ビル3階  
電話番号 098-869-8711

### 株式会社おきぎんエス・ピー・オー

主要業務 コンピューター関連業務  
住 所 宜野湾市真志喜1-13-16  
電話番号 098-917-0612

### 株式会社みらいおきなわ

主要業務 販路開拓支援事業、コンサルティング事業  
住 所 那覇市久茂地3-10-1  
電話番号 098-860-0960



## おきなわフィナンシャルグループ

編集 おきなわフィナンシャルグループ 総合企画部

沖縄県那覇市久茂地3-10-1

TEL 098-864-1253

<https://www.okinawafg.co.jp>

